

つたえる地域 つながる地域

秋季例大祭の準備に汗

光星高生 櫛引八幡宮の境内清掃

八戸学院光星高(小野崎龍 営、ちょうちん下げを担当。一校長)は12日、八戸市の櫛引八幡宮で、秋季例大祭(14日、15日、16日)に向けた清掃ボランティアを行い、生徒が約1時間半にわたり、例大祭の準備に汗を流した。地域貢献と元の歴史を学んでもらうことを目的に、同校OBでもある櫛引八幡宮敬神会の松田一會長らの働き掛けで初めて実施。今回は工業技術コースの1、2年生45人が参加した。生徒は明治記念館や拝殿の清掃、特設舞台とテントの設

初めに櫛引八幡宮に来たという2年の齊藤加菜さん(16)は「大きな神社で驚いた。こうした貴重な文化財の中で準備を手伝えて良かった」と充実した表情で話した。

(中山瑞希)



本殿前にちょうちんを取り付ける生徒